

平成23年9月21日 横川ダム防災操作速報(今年5回目)

台風15号及び前線の影響により、横川ダム流域では9月19日から降り始めた降雨は、9月22日にかけて、**累計雨量は約200mm**に達しました。特に9月21日19時から20時にかけて、流域全体に**時間雨量約12mm/h**の強い雨が降りました。この降雨による出水により横川ダムでは、**今年に入って5回目の防災操作**を実施しました。

横川ダムの最大流入量は、9月21日21時40分に**約175m³/s**に達しましたが、防災操作により、**一時的にダム湖に約92m³/s**を貯めて、下流河川の急激な増水を緩和し、**小国水位観測所(横川)の最高水位を約24cm低下**させることが出来たと推測されます。

今回の洪水中ダム湖に貯めた水量は**約245万m³**で、**東京ドーム(約124万m³)**約2個分に相当します。

この水量の一部は水力発電のエネルギーとして有効利用されています。

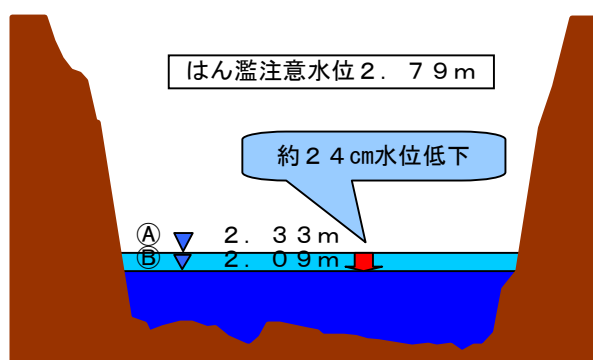
防災操作中（洪水を少なくして放流）



●今回出水における最大値

	最大値	発生時刻
流入量	175m ³ /s	21日 21時40分
放流量	91m ³ /s	21日 23時20分
調節量	92m ³ /s	21日 21時40分
貯水位	249.46m	21日 23時10分

小国水位観測所(横川)での水位低下効果



- ①：横川ダムがなかった場合の想定水位
②：横川ダムの防災操作による実績最高水位

問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局
横川ダム管理支所
支所長 田邊 雄司
TEL0238(65)2363(代)

(※本発表は速報のため、数値は今後変更となる場合があります。)

平成23年9月21日 出水の概要と 横川ダム防災操作の効果

○降雨の概要

台風15号及び前線の影響により、横川ダム流域に9月19日から降り始めた降雨は、22日にかけて累計雨量は約200mmに達しました。特に9月21日19時から20時にかけて、流域全体に時間雨量約12mmの強い雨が降りました。

○出水の概要

横川ダムへの流入量は、21日21時20分に横川ダムの洪水量 $150\text{m}^3/\text{s}$ を超え、21日21時40分には最大流入量約 $175\text{m}^3/\text{s}$ を記録した。

○横川ダム防災操作の効果

横川ダムでは最大流入量約 $175\text{m}^3/\text{s}$ の内、一時的に約 $92\text{m}^3/\text{s}$ をダム湖に貯め込み下流河川の急激な増水を緩和し、小国水位観測所(横川)の最高水位を約24cm低下させることが出来たと推測されます。

